

記者会見資料

1. 自然災害への備え

- ・「三六災害に学ぶ会」開催のご案内 …… 1
- ・「堤防決壊時の緊急シミュレーション実施」のご案内 …… 5

2. 水難事故の防止

- ・水難事故防止週間（7月1日～7日）について …… 6

3. 河川環境の保全

- ・「平成22年度 河川清掃及びアリの駆除」実施のご案内… 9
- ・「天竜川の自然再生を考える：外来種駆除体験会」開催のご案内
…… 11
- ・「天竜川上流部における水生生物調査」参加者募集のご案内
…… 15
- ・河川愛護モニター委嘱式のご案内 …… 17

国 土 交 通 省
天竜川上流河川事務所
平成22年6月25日

三六災害に学ぶ会

～来年は三六災害から50年です～
開催のご案内

主催：大鹿村、国土交通省天竜川上流河川事務所

日時：平成22年6月29日（火）14:00～16:30

場所：大鹿村 大西公園（集合場所）及び当時の被災箇所

昭和36年6月の梅雨前線による災害、いわゆる三六災害では、伊那谷に未曾有の大災害をもたらし、特に、大鹿村では村内各所で土砂崩れ、土石流等が発生し、55名の尊い命が失われました。

中でも6月29日に発生した大西山の大崩壊では、全壊家屋が39戸、死者・行方不明が42名の大惨事に見舞われました。

あの大惨事から年月が流れ、来年で50年の節目を迎えようとしています。国土交通省では三六災害を契機に「安全・安心の地域づくり」のため、砂防工事や地すべり対策工事を推進してまいりました。

また、大鹿村では崩落した土砂の上を公園として整備し、村民による桜の植樹が精力的に行われました。崩壊の引き金となった小渋川の流れも床固工群の完成が間近となり、土砂災害への備えが向上し、安心して住むことができる地域へと生まれ変わってきました。

一方、近年でも異常気象による集中豪雨などによって、毎年各地で土砂災害等による甚大な被害が発生し、尊い命や財産が失われています。

来年、50年の節目の年を迎えるに当たり、1年前となるこの日に、今一度三六災害を振り返り、地域の皆様とともに、今後の防災対策について考える契機とするため、「三六災害に学ぶ会」を開催することとなりましたのでご案内します。

問い合わせ先 ・大鹿村 産業建設課長 長尾 勝 TEL:0265-39-2001(代表)
・国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
事業対策官 中島 一郎 TEL:0265-81-6417(代表)

次 第

- 14:00 あいさつ(大鹿村長)
- 14:10 災害概要説明
- 14:20 殉難の碑前で献花・焼香
- 14:40 大西公園から
 - ・大崩落で被害を受けた範囲の確認
 - ・災害の追想 ①(災害体験者のお話)
 - ・整備された砂防設備の説明
- 15:55 桜橋に移動し
 - ・大河原床固工群の説明
- 15:30 下市場地区に移動し
 - ・災害の追想 ②(災害体験者のお話)
- 16:00 建設省職員慰霊碑前で献花・焼香
- 16:30 終了



土砂に屋根まで埋められた家



三六災害被災時の大鹿村大河原地区



大西山崩壊状況

* 天竜川上流河川事務所では、三六災害50年に向けた取り組みを、今後も関係機関や地域の皆様と連携を図りながら進めていきたいと考えています。



最近の状況

未曾有の大災害

「あばれ天竜」。

昭和36年6月

昭和36年6月23日、梅雨前線の停滞に伴い、その雨は降り出しました。台風6号が接近し、26日から集中的な豪雨へ変貌。翌27日には、わずか1日にして6月の月間平均雨量を越えるほどの雨量を記録。伊那谷の各所で堤防の決壊、土石流、がけ崩れ、大鹿村では山津波が集落を直撃しました。地域住民のみならず、日本の土砂災害史上に残る大惨事です。



飯田市松尾地区の被災



大鹿村文満地区、桐久保沢の氾らん



飯田市下久堅、水神橋に押し寄せる濁流



高森町大島川の氾らん、市田駅付近



豊丘村伴野堤防の被災



大鹿村大西山崩落後の文瀾部落の惨状



駒ヶ根市 中沢上割季平の被災

悲痛なる被害記録

■人的被害

死者 99人	行方不明 31人	合計 130人
-----------	-------------	---------

■家屋被害

全壊 516戸	合計 896戸
流出 380戸	

浸水戸数
12,452戸

■被害額

一般被害額 152.2億円	土木被害額 98.7億円	合計 250.9億円
------------------	-----------------	------------

「堤防決壊時の緊急シミュレーションの実施」のご案内

日時・場所：

- 開催日： 平成22年7月5日（月）
- 時間： 13時30分～16時00分頃まで
- 会場： 天竜川上流河川事務所 3階 災害対策室



近年、河川改修は進捗しているものの、一方で昨今の異常気象に伴い、堤防決壊などの大災害も生じているところであり、災害発生時の危機管理対応力の更なる向上を図ることが必要となっています。

そこで、出水期を迎えた今、平成18年7月豪雨を思い起こし、重大災害発生時の迅速かつ適切な対応を目指し、堤防の決壊を想定した「荒締め切りから応急復旧堤防築造までの復旧検討」を対象に、堤防決壊時における緊急対策シミュレーション（今回は机上におけるシミュレーションのみ）を実施することとなりましたのでご案内します。



【問い合わせ先】

国土交通省 天竜川上流河川事務所

管理課 下澤、佐藤

〒399-4114 駒ヶ根市上穂南7-10

電話：0265-81-6414 / FAX：0265-81-6420

水難事故防止週間（7月1日～7日）について

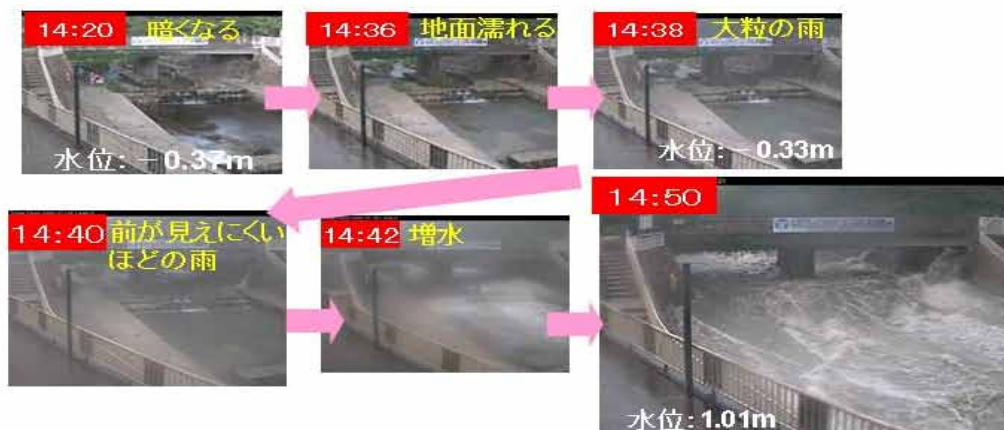
実施内容

- 天竜川上流河川事務所における水難事故防止啓発の取り組み
 - ☆ 天竜川（国管理区間）の河川利用者にチラシ等の配布
 - ☆ 河川愛護月間（7月）における河川清掃参加者へチラシ等の配布
 - ☆ コンビニ、釣具店等にチラシ等の常置を依頼
 - ☆ 小中学校へチラシ等の配布
 - ☆ 天上HPから水難事故防止資料ダウンロードによる利用の呼びかけ
 - 「河川・ダム情報リーフレット」→<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/>
 - 「水難事故防止チラシ」→<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/>
 - 「川の安全とルール」→http://www.kawaasobi.jp/kawa_safe/index.htm
 - ☆ 水難事故防止に係る出前講座の実施や受け付け

平成20年7月の兵庫県都賀川において発生した水難事故を受けて各種取り組みを推進しているところですが、平成21年度から7月1日～7日を「水難事故防止週間」として河川愛護月間に位置付け河川利用者に対して河川を利用する際の安全意識の向上を促すため水難事故防止の啓発、周知を強化することとしています。

局地的豪雨の恐さ

平成20年7月28日、兵庫県都賀川で児童3名を含む5名が急な増水により川に流され亡くなるという、悲しい事故が発生しました。都賀川周辺での局地的豪雨により、10分間で1.34mも川の水位が上昇しました。雨が降り始めてから約15分後のことです。このような悲しい事故を繰り返さないためにも、川遊びのルールをしっかりと守りましょう。



問い合わせ先

国土交通省 天竜川上流河川事務所 管理課 下澤、飯塚
駒ヶ根市上穂南 7-10 TEL:0265-81-6414 FAX:0265-81-6420

【河川・ダム情報リーフレット】

【表面】

天竜川上流域 河川・ダム情報リーフレット
楽しく安全に遊ぶために

天竜川上流域の雨量及び水位の状況をリアルタイムで発信中。
http://www.river.go.jp/

増水時

水と遊びっぱなしの川で遊ぶことはとても楽しいものです。天竜川上流域でも、毎年多くのイベントやあそびなどが行われています。しかし、川で楽しく遊ぶためには、川にある危険な場所をしっかりと覚えておくことが重要です。いくつかの楽しみ方がある川には、川に特有の危険な場所や、ひとりで遊ぶと、川が一部に増水し、危険なケースが少なくありません。安全に遊ぶためには、水位やダムの情報などに詳しく知る情報が積極的に入手することが大切です。

ダム情報
ダムは洪水対策のためなどに建設されています。建設を行うと、下流の水位はあがるという思い込み、増水時の心配がない場所でも十分に危険な状態に陥ります。建設を行う際は、サイレンなどで知らせますので、サイレンが鳴ったら、すぐに川からはなれましょう。

【ダム水門の場所】 実施所（1時間限りに4門情報発信センター）
http://www.pref.nagano.jp/dam/center/

【ダム水門の場所】 長野県建設事務所
TEL 026622-6064

【ダム水門の場所】 長野県建設事務所
TEL 026422-6966 FAX 026422-2440

【ダム水門の場所】 長野県建設事務所
TEL 026622-2291 FAX 026622-3890

【ダム水門の場所】 長野県建設事務所
TEL 026622-2111 FAX 026622-2057

遊ぶ場所はもうやって選ぼう
天竜川上流域には、遊べる場所が豊富にあります。安全に遊ぶためには、事前にその場所の危険性を確認し、適切な準備をしましょう。

バンドブック
「川を知る。川を楽しむ」
http://www.kasen.or.jp/public_html/

【裏面】

天竜川上流域図

川を知る。川を楽しむ
CHECK 1 CHECK 2
天竜川上流域のダム情報

資料

※水位情報
右の表は過去10年間の水位観測所毎の月別平均水位です。Hmaple等で水位情報を入手し、河川利用する際の参考にしてください。

観測所	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
伊豆川	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
...

【水難事故防止チラシ】

【表面】

川のことをよく知り、川を楽しもう

川は楽しい、面白い
川は自然の宝庫になっている。
川の楽しみと生き物も目で観たい

川遊びの五箇条

- 一、川は私から生活の質、景・音・臭などの影響が、健康のことも大きく関係する。
- 二、川へは一度で済ませない。何度も、お尻に注意しながら楽しく遊ぶ。
- 三、川には驚かすものが多いところもある。自分でよく考え、自分のことは自分で守る。
- 四、川は常に動いている。暴風雨で激し、暴んでいるときは川が濁り危険を察知しよう。
- 五、川へ入るときはライフジャケットを着せるとよい。

【裏面】

注意 川は時として怖い場所になることもあります。
川はともかく、激しいところですが、正面や斜めで川の流れがあると、川の水が壁に当たって倒れてしまうなど、時として怖い場所になることもあります。

1 準備をして、川へ出かけましょう
- イマアなどでライフジャケットを着よう
- 目の周りをチェックしよう
- 自分用を準備しよう
- 流れが強いところから、必ず戻らなければいけません。つかいにはかき、川を渡る時は慎重に歩こう

2 川に落ちたら
- 上流の方向へ泳ぎ、救助を待たずに助けを求めよう
- 川の流れに身をまかせ、川の流れに身をまかせよう
- 救助を求めよう
- 救助を求め、救助を待たずに助けを求めよう

3 こんなときはすぐに川から出ましょう
- 雨が降ると川が増水し、川が増水すると危険な場所があります
- 川が増水すると危険な場所があります
- 川が増水すると危険な場所があります
- 川が増水すると危険な場所があります

川に入る際の注意事項
- ライフジャケットを着よう
- 目の周りをチェックしよう
- 自分用を準備しよう
- 流れが強いところから、必ず戻らなければいけません。つかいにはかき、川を渡る時は慎重に歩こう

【川の安全とルール HP 画面】

HOME | 川あそび | 川の安全とルール | 川のマメ知識 | 川と環境 | 川に学ぶ研究会について

川の安全とルール

- ▶ 子どものページ
- ▶ 大人のページ
- ▶ 指導者のページ

子どものページ

大人のページ

指導者のページ

●初めての川あそび

「平成22年度河川清掃及びアレチウリ駆除」実施のご案内

日時：場所

各地域での河川清掃及びアレチウリ駆除の実施日は、別紙のとおりです。

7月は「河川愛護月間」です。

身近な自然空間である河川への国民に応えるため、地域住民、市民団体と関係行政機関等による流域全体の良好な河川環境の保全・再生への取り組みを積極的に推進するとともに、国民の河川愛護意識を醸成することを目的としています。

河川愛護月間中に河川愛護連絡会（17市町村、伊那・飯田建設事務所、天竜川上流河川事務所）が主体となり各地域にて河川清掃及びアレチウリ駆除を実施しています。

このような活動により、ゴミは確実に減ってきてはいるものの不法投棄が後を絶たないのも実態となっています。

この清掃活動を通じて、より一層の河川愛護の推進、啓蒙活動、親しみやすい河川空間の創造等を目指し、「ゴミで川を汚さない」「不法投棄をさせない」というメッセージを強く発信していきます。

問い合わせ先

国土交通省 天竜川上流河川事務所 管理課 下澤、西岡
駒ヶ根市上穂南7-10 TEL:0265-81-6414 FAX:0265-81-6420
※なお、当日の開催確認（雨天時等）は、各実施市町村へお願いします。

平成22年度 天竜川上流河川愛護連絡会 河川清掃及びアレチウリ駆除実施予定一覧

河川愛護月間→7月中

実施日	実施時間	実施内容	清掃場所	参加予定人数	実施市町村 及び 集会所	予備日
7月4日	7:00～8:00	河川清掃	秦阜村 南宮親水公園周辺～門島櫓橋下流0.7km	140	秦阜村 南宮峡親水公園、門島改善センター	7月25日
7月4日	9:00～11:00	河川清掃・アレチウリ駆除	飯田市 座光寺地区 0.2km	70	座光寺河川敷	未定
7月4日	9:00～11:00	河川清掃・アレチウリ駆除	飯田市 下久堅地区～松尾地区1.5km 川路・龍江・竜丘地区	300	飯田市 下久堅親水公園南側P、松尾マレットゴルフ場、未定	未定
7月4日	7:00～8:00	河川清掃	豊丘村 万年橋下流～明神橋2km	200	豊丘村 水辺マレットゴルフ場	—
7月4日	7:00～8:00	河川清掃・アレチウリ駆除	松川町 宮ヶ瀬橋及び生田発電所付近 約5km	160	松川町 宮ヶ瀬橋下	—
7月11日	6:00～7:00	河川清掃・アレチウリ駆除	高森町 万年橋～座光寺境6.4km	200	高森町 万年橋、万年橋下流300m、胡麻目川合流地点、親水公園、座光寺境	—
7月15日	8:30～10:00	河川清掃・アレチウリ駆除	中川村 天竜川(飯沼～渡場)約6km	80	中川村 天の中川橋右岸下流	—
7月16日	7:00～8:00	河川清掃	喬木村 阿島橋付近0.5km	70	喬木村 阿島橋付近	—
7月17日	6:00～7:00	河川清掃・アレチウリ駆除	南箕輪村 天竜橋～大清水川合流点 3km	170	南箕輪村 (株)アゼット駐車場	—
7月17日	7:30～9:00	河川清掃・アレチウリ駆除	駒ヶ根市 大久保～下平丸塚 4km	150	駒ヶ根市 下平農村環境改善センター	—
7月22日	13:30～15:00	河川清掃	天龍村 平岡橋上下付近0.1km	30	天龍村 松島ヘリポート	7月23日
7月22日	15:00～17:00	アレチウリ駆除	天龍村 天竜川橋上下付近0.1km	30	天龍村 平岡薦果 天竜川橋下	—
7月24日	7:45～10:30	河川清掃・アレチウリ駆除	宮田村 天竜川右岸大久保ダム～太田切川合流点	40	宮田村 大久保橋西詰	—
7月28日	9:00～10:30	河川清掃・アレチウリ駆除	飯島町 飯沼橋付近上下流	70	飯島町 飯沼橋	—

「天竜川の自然再生を考える： 外来植物駆除 体験会」開催のご案内

日時・場所：

- 開催日：平成22年7月4日(日)【少雨決行(荒天中止)】
- 時間：午前9時～11時頃まで(8:30受付開始)
- 集合場所：松川町 天竜川元大島地区 現地(別添チラシ参照)
- 持ち物：汚れてもよい服装と運動靴、帽子、雨具、飲み物。

天竜川(松川町 元大島地区)には、全国で長野県にしかいない「ツツザキヤマジノギク」などの貴重な河原植物が生育しています。しかし近年では、オオキンケイギク(特定外来生物※)などの外来植物が増えており、河原植物を守るためにはこれらの駆除が必要です。

そこで、天竜川現地において、外来種駆除の必要性や、効果的な駆除方法を紹介する「外来植物駆除 体験会」を開催します。

また当日は、長野県の植物や自然再生を研究する土田勝義先生(信州大学名誉教授)をお招きし、ツツザキヤマジノギクの保全についてお話を伺うとともに、現地での河原植物の観察を行います。

なぜ、外来植物を駆除するのか、河原植物の観察や外来植物の抜き取り作業を行いながら、参加者のみなさんとともに考える機会にしたいと思っています。

秋には、同じ場所でツツザキヤマジノギクのお花見会も予定していますので、ぜひこれらを守るための駆除作業を体験してみませんか？

どなたでもご参加いただけます。ぜひ、お気軽に現地までお越しください。

※ 特定外来生物とは、生態系等に悪影響があると見て、法律(外来生物法)で飼育や栽培、運搬などが禁止されている外来種です。

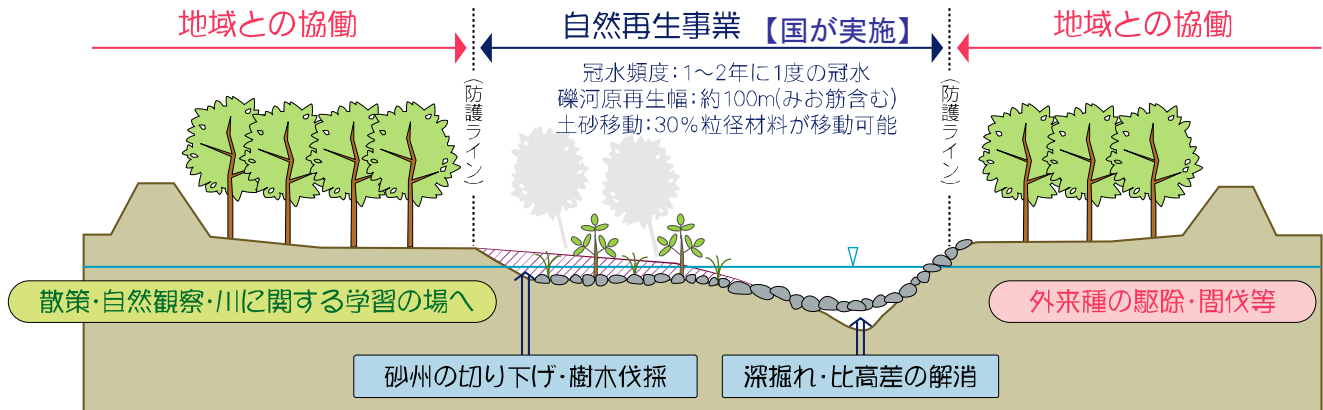
問い合わせ先：

国土交通省 天竜川上流河川事務所 調査課 尾畑、石田
駒ヶ根市上穂南7-10 TEL:0265-81-6415 FAX:0265-81-6421

※なお、当日の開催確認(雨天時等)は
連絡先:090-5500-3387(佐野) へお願いします。

■ 天竜川上流における自然再生事業

ツツザキヤマジノギクやイカルチドリなど、礫河原に固有な生物の生息・生育に適した、かつての河川環境を再生するため、①樹木の伐採、②砂州の切り下げ、③外来種の駆除によって礫河原を創出する。



このうち、③外来種の駆除については、天竜川流域においてハリエンジュ伐採、アレチウリ除去等を実施する地域住民・市民団体等との協働により、河原固有種の保全を目指す。

～ これまでの地域住民・市民団体等による活動 ～

平成17年から延べ約3,000人が参加し、約40haが伐採されています。



ハリエンジュ伐採

平成11年から、延べ9,000人が参加しています。



アレチウリ除去

平成16年から、延べ9,000人が参加しています。



河川清掃

昭和59年から、年150~350人が参加しています。



水生生物調査

天竜川・三峰川では、地域住民、市民団体等が主体となり、ハリエンジュ伐採、アレチウリ除去等の河川環境保全に係る取り組みが実施されています。

「市民団体 三峰川みらい会議」、「NPO法人 天竜川ゆめ会議」では、基本方針として河原固有種の保全などの目的を掲げ活動されていることから、こうした団体と協働しながら地域住民に参加を呼びかけ事業を進めています。

豊かな水辺づくり・河川事業のことなら



笑顔、きらきら、天竜川。

天竜川上流河川事務所



オオキンケイギク(特定外来生物)



ツツギヤマジノギク

ツツギヤマジノギクの咲く礫河原を、みてみませんか？



お気軽にお越し
も
参加者
募集
ください

天竜川(松川町元大島地区)において、
外来植物の効果的な駆除方法などを学ぶ、
現地体験会です。

天竜川の自然再生を考える 外来植物駆除体験会

天竜川上流河川事務所より、地域の皆さまへのお知らせです。

開催日：7月4日(日曜) 少雨決行(荒天中止)

集合：天竜川元大島現地 9時～(11時終了予定)

【受付8:30～】※集合場所や当日の連絡先、持ち物などの詳細は裏面をご覧ください。

◎プログラム [特別講師: 信州大学名誉教授 土田勝義 先生]

【紹介】天竜川元大島地区における自然再生と河原植物「ツツザキヤマジノギク」の観察

【講習会】外来植物の見分け方、駆除の必要性や効果的駆除方法などの解説

【体験】外来植物(オオキンケイギクなど)の抜き取り体験

天竜川元大島地区には、全国で長野県にしかない「ツツザキヤマジノギク」などの貴重な河原植物が生育しています。しかし近年では、オオキンケイギク(特定外来生物※)などの外来植物が増えており、河原植物を守るためにはこれらの駆除が必要です。今回の体験会では、河原植物の観察のほか、外来植物の効果的な駆除方法などをご紹介します。

秋には、ツツザキヤマジノギクのお花見会も予定していますので、ぜひいっしょに駆除作業を体験してみませんか？

※特定外来生物とは、生態系等に悪影響があるとして、法律(外来生物法)で飼育や栽培、運搬などが禁止されている外来種です。



ツツザキヤマジノギクの咲く礫河原を、みてみませんか？

松川町元大島地先

集合場所案内

松川町 天竜川元大島現地

松川浄化センター付近

7月4日 日曜日 (荒天中止)

9時開始(受付 8:30~9:00)

国道153号(三州街道)より、
松川浄化センターに向かって一般道に入り、
天竜川右岸側(元大島地先)へお越しください。
当日は河原に駐車場を用意してあります。



どなたでも、ご参加いただけます(無料)。

事前のお申し込みは必要ありません。お気軽に集合場所までお越しください。

ご参加にあたっての留意事項(必ずお読みください。)

- ◎動きやすく、汚れてもよい服装と、運動靴でお越しください(河原を歩きます)。
- ◎暑い場合が考えられますので、帽子の着用と、ご自分用の飲み物を、必ずご持参ください。
- ◎少雨決行ですので、雨具の用意をお願いします(両手の空くカッパが安全です)。
- ◎足元が悪いため(河原)、かばんは両手の空くリュックなどをお持ちください。
- ◎現地にはお手洗いがございませんので、事前にお済ませください。



【主催】天竜川上流河川事務所 調査課

〒399-4114 長野県駒ヶ根市上穂南7-10 Tel.0265-81-6415

【後援】松川町

当日連絡先: 090・5500・3387(佐野) ※雨天時の開催確認などはこちらへお願いします。

「天竜川上流部における水生生物調査」の参加者募集のご案内

- 対象：小中学生（保護者同伴）
- 日時：別添参照
- 場所：別添参照
- 定員：各回 100 名程度
- 参加費：無料
- 服装：ぬれてもよい服装、帽子、
- 持ち物：着替え、水筒、タオル



河川に生息する水生生物は、水質汚濁の影響を反映しており「水生生物調査による水質調査」とは、どのような水生生物が生息しているかを調査することによって、その河川の水質を判断する調査です。水質を表す生物を「指標生物」といい、この指標生物がどのくらい生息しているかにより、水質を4段階の水質階級にて表します。

このような調査は、専門的な知識が無くても一般の人にもわかりやすく、高価な機材等を要さないことから、誰でも参加できるという利点があります。

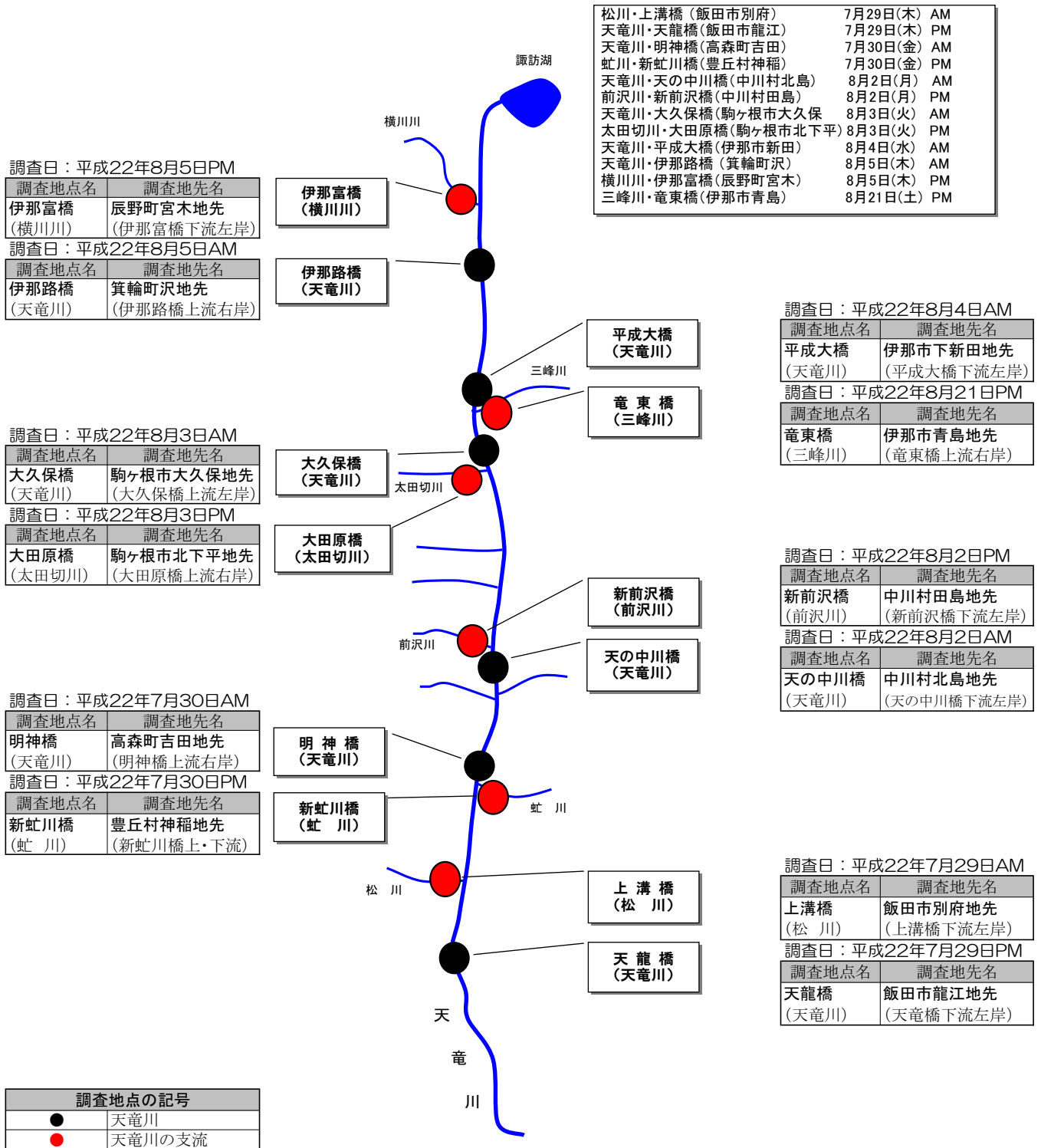
国土交通省ではこのような水生生物調査を全国的に実施しており、天竜川上流河川事務所においても昭和59年より多数の小中学生参加いただき、本年度で27回目を迎えます。調査への参加を希望される方は以下の問い合わせ先までご連絡下さい。

※問い合わせ先 ※

国土交通省 天竜川上流河川事務所調査課 平尾、石田

TEL : 0265-81-6415 / FAX : 0265-81-6421

平成22年度 水生生物調査箇所一覧表



「河川愛護モニター委嘱式」のご案内

日時・場所：

- 開催日： 平成22年7月1日（木）
- 時間： 13時30分～ 委嘱式
- 会場： 天竜川上流河川事務所 2階 会議室



河川愛護モニターとは

国土交通省中部地方整備局では、河川整備・河川利用又は河川環境等に関する地域の要望を十分に把握し、地域との連携を進め、あわせて河川愛護思想の普及啓発及び河川の適正な維持管理に資するために、河川愛護モニターをお願いし、ご助言いただいております。

当事務所では、平成6年度より5区間5名、平成12年度より6区間6名の方々に委嘱してまいりました。

今般、公募でお集まりいただいた近隣地域にお住みの方々6名に、平成22年7月1日からの2年間の任期で河川愛護モニターを委嘱することとなりました。



【問い合わせ先】

国土交通省 天竜川上流河川事務所

管理課 下澤、井深

〒399-4114 駒ヶ根市上穂南7-10

電話：0265-81-6414 / FAX：0265-81-6420

活動内容

- I. 日常生活で知り得た次のような場合に当該情報を伝えていただくことが主な内容です。
- ・ごみ等の不法投棄等河川法の規制に違反する行為が行われている場合、又はそのおそれがある場合。
 - ・河川の流水、河川管理施設（ダム・堤防など）等について異常を発見した場合。
 - ・河川環境が損なわれるあるいは河川利用上の障害となるような事象を発見した場合。
 - ・地域住民等からの河川整備、河川利用又は河川環境に関する要望がある場合。
- （これらの行為を発見した場合でも、その行為者に直接指示し是正を図っていただく等の責務はありません。）
- II. 地域住民への河川愛護思想の普及啓発をお願いしています。



活動範囲

河川名	範囲	場所	人数
天竜川	202.0-206.0	明神橋附近から伊那路附近まで	1名
天竜川	192.0-196.0	小黑川合流点附近から大清水川合流点附近まで	1名
天竜川	183.2-184.4	大久保橋附近から大久保堰堤附近まで	1名
太田切川	0.0-2.0	太田切川合流点附近から太田切橋附近まで	1名
天竜川	179.0-183.2	宮沢川合流点附近から大久保橋附近まで	1名
天竜川	144.6-147.6	水神橋附近から飯田松川合流点附近まで	1名
天竜川	112.0-115.0	天竜川橋附近から平岡ダム附近まで	1名
計			6名

